

2020年11月11日

株式会社三菱UFJフィナンシャル・グループ

## LGBT への取組評価「PRIDE 指標」における最高評価「ゴールド」の受賞について

株式会社三菱UFJフィナンシャル・グループ（代表執行役社長 <sup>かめざわ ひろのり</sup> 亀澤 宏規、以下 MUFG）は、2020年11月11日、任意団体 work with Pride による LGBT<sup>\*</sup>などの性的マイノリティに関する取り組みを評価する「PRIDE 指標」において、最高評価の「ゴールド」を受賞しました。



「PRIDE 指標」は、2016年に策定された日本初のLGBT施策評価指標で、各企業・団体等の、Policy（行動宣言）、Representation（当事者コミュニティ）、Inspiration（啓発活動）、Development（人事制度・プログラム）、Engagement/Empowerment（社会貢献・渉外活動）について採点し、総合結果を「ゴールド」、「シルバー」、「ブロンズ」の三段階で評価するものです。

今年度は、MUFG およびグループ 6 社（株式会社三菱UFJ銀行、三菱UFJ信託銀行株式会社、三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社、三菱UFJニコス株式会社、MUSビジネスサービス株式会社、MUS情報システム株式会社）における取り組みに対し、評価を得ました。

MUFG グループでは、社員向け研修の実施やハンドブックの発行等による継続的な情報提供を実施し、社員のLGBTに対する理解促進に取り組んでまいりました。また、今回評価を受けた各社では、同性パートナーを配偶者に準ずる者と認定し、関連する社内福利厚生制度等を適用する「同性パートナーシップ認定制度」を開始しています。

MUFG は、多様な社員が互いに尊重・切磋琢磨し、一人ひとりが成長・活躍できる組織・風土づくりを行うことが、中長期的にめざす姿である「世界に選ばれる、信頼のグローバル金融グループ」の礎になるとの考えに基づき、ダイバーシティ推進に取り組んでいます。多様な社員が活躍できる職場環境づくりに向け、今後も様々な取り組みを行ってまいります。

(※) 性的マイノリティの総称。L=レズビアン（女性同性愛者）/G=ゲイ（男性同性愛者）/B=バイセクシュアル（両性愛者）/T=トランスジェンダー（性別越境者）の頭文字をとった単語。

以 上